

from Version6 to Version8 with large volume Datasets & IntrNet

株式会社アイエスアイディ・デロイト
藤本 浩

株式会社 電通国際情報サービス eコンサルティング部
土屋 尚友 平田 康之



Agenda

- ISIDDeloitte
- プロジェクト概要
- システム構成
- プロジェクト計画
- SASバージョンアップに伴う影響
- 落とし穴
- まとめ(プロジェクト成功のポイント)



会社紹介 (ISID Deloitte)

社名

株式会社 アイエスアイディ・デロイト URL: www.isid-dc.com
ISID Deloitte, Inc.

設立

登記 2002.2.1 営業開始 2002.3.1

資本金と出資比率

資本金 1億5千万

出資比率 (株)電通国際情報サービス / ISID 66%
デロイトトーマツコンサルティング(株) / DTC 34%

従業員

30名

オフィス

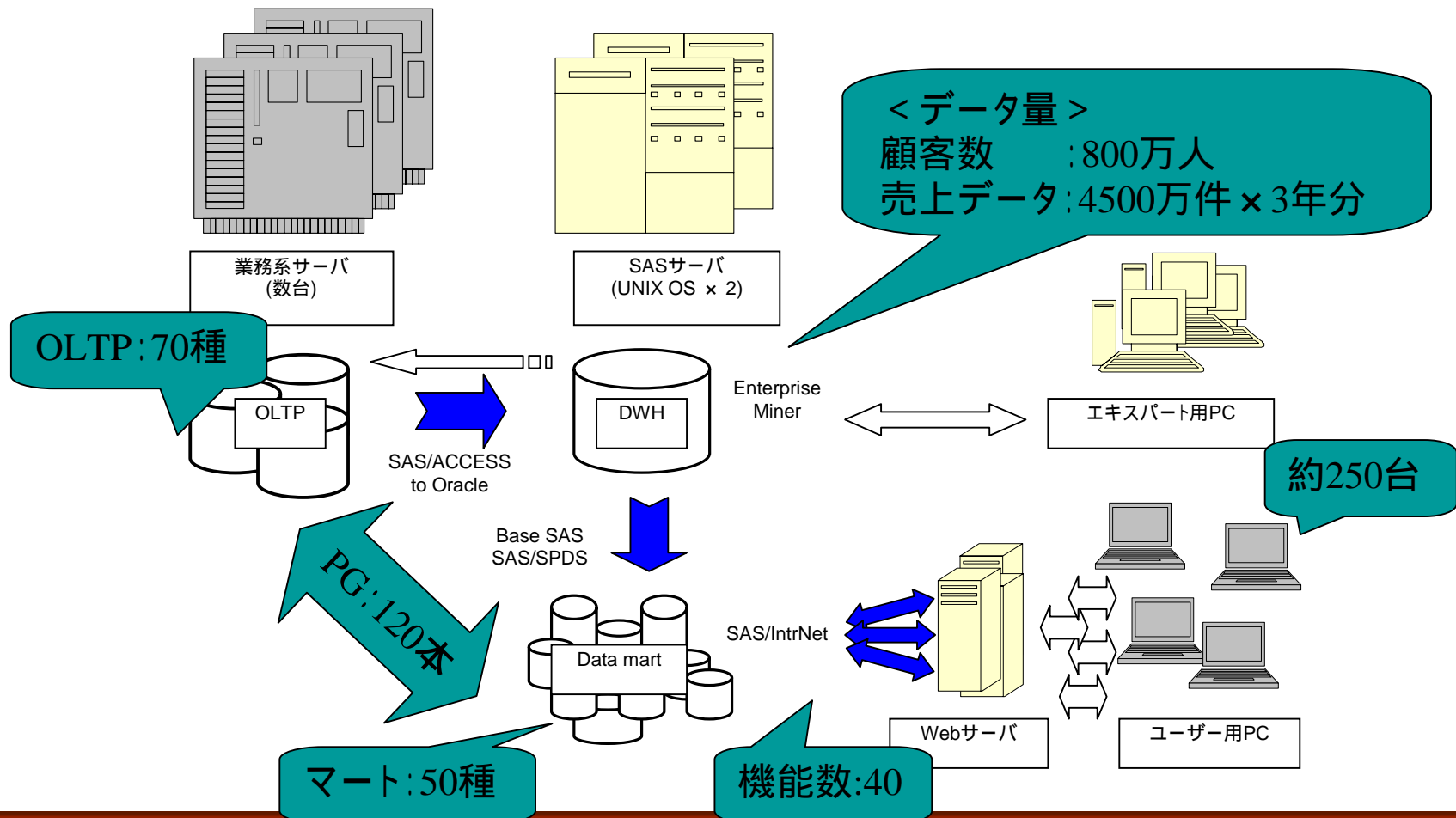
東京都港区虎ノ門2丁目3番17号 虎ノ門2丁目タワー10F
TEL 03-3591-5551
FAX 03-3591-5552

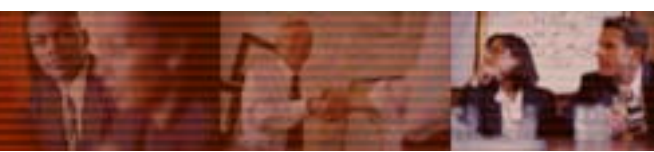


プロジェクト概要

- 顧客データ分析システム用SASのバージョンアップ
 - ✓ SAS リリース6.12 リリース8.2(HP-UX版)
 - ✓ IntrNet リリース1.0 リリース 8.2
 - ✓ SPDS Version2 Version3
- SASのバージョンアップと同時にHW構成を(上位機種へ)変更
- 作業はシステム停止期間(週末+1日)内で実施
停止中に、週次のデータの洗替え作業も実施

システム構成(概要)

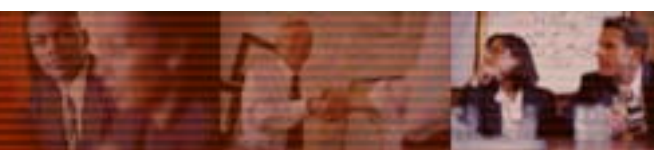




プロジェクト計画(1)

-プロジェクトポリシーの策定にあたり-

- プロジェクトポリシー策定にあたっての留意事項
 - ✓ SAS 8.2 (UNIX・日本語版) のファーストユーザである
 - ✓ SAS 8.2リリースからバージョンアップ実施まで極めて短期間である
 - ✓ 大規模DWHにおけるSAS、IntrNetの経験豊富な技術者を十分に確保するのが困難である



プロジェクト計画(2)

-プロジェクトポリシーの策定-

- プロジェクトポリシー(抜粋)

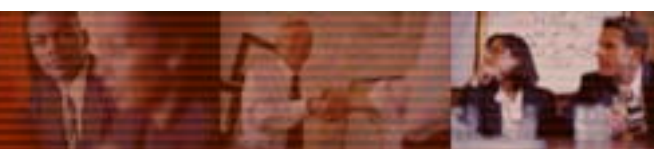
- ✓ 信頼のおける製品であっても、基本動作部分の確認を怠らない。
 - しかし、処理は無限の組み合わせを持ち、期間的にも全ての確認は困難 -
- ✓ 実環境での総合テストの前にサンプルプログラムを用いた詳細な動作検証を行う。
- ✓ 週次(バッチ)処理については、完全な通しのテストを行う。
- ✓ 分析については、代表的なものの複雑なものを選択して実施。
- ✓ テストの前後関係について注意し、スケジュールの変更があっても全体の整合性が保てるように計画する。



プロジェクト計画(3)

-テスト項目、スケジュールの作成-

- ポリシーに基づいてテスト計画、移行計画を立案する。
 - ✓テスト項目の作成
 - ◇ポリシーに基づいて評価軸を決定、ついで詳細にブレイクダウン
- スケジューリング
 - ✓必要項目、ポリシーに基づいて作成
 - ◇短期間のときこそ、余裕のあるスケジュールリングを行う

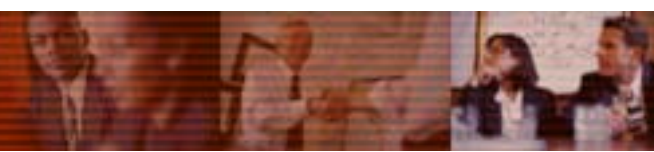


バージョンアップによる影響(1)

-本システムへの影響1-

• システム関連

- ✓ [Base SAS]Dataセットの拡張子がssd01からsas7bdatに変更になった ファイル処理関連のプログラムを修正
- ✓ [SPDS]ソート済みのSPDSファイルにSUMMARYプロシジャで集計を行った際の処理時間が激増 SORT済みの情報を削除
- ✓ [IntrNet]ブラウザからの「”」がIntrNetで受け取れなくなった パラメータの変更
- ✓ [IntrNet]障害などによるサーバ切替時にIntrNetのプロセスが正しく引き継げない マニュアル対応
- ✓ [IntrNet]プロセス起動後の最初の処理についてのみレスポンスが戻らない 運用(ダミー処理)にて対応
- ✓ [IntrNet]%ds2htmlを用いると不明なメッセージが出力される システム的な影響なし



バージョンアップによる影響 (2)

-本システムへの影響2-

- コーディング関連

- ✓ [Base SAS]ログの文言が変更された ログメッセージによる判断処理を変更
- ✓ [Base SAS]”Nリテラル”オプションの追加 一部変数名の書換え
- ✓ [Base SAS]Proc contentsのNPOSオプションの出力順序(物理位置)が変更 一部プログラムの書換え



バージョンアップによる影響 (3)

-本システムにおける利点-

- [IntrNet]WebサーバにIISを用いた場合にロードバランシングがサポートされた (Version1.0ではNetscapeのみサポート)
- [IntrNet]プロセスモニタリング機能がサポートされた

これまでは弊社にて作りこみにより実現



落とし穴

-Version UpにおけるTips-

- [Base SAS]V8エンジンはV6の上位互換であり、V6環境では自動的にV6のデータセットを作成する。つまり、データセット作成先にV6データが残っているとV8エンジンであってもV6データを作成する。

移行時にV6のデータが残っていたことによりV6でデータ作成。。。。



まとめ

-プロジェクト成功のポイント-

- 全てのプロジェクトで共通であるが
 - ✓ 準備段階: ポリシーの策定とそれに基づく計画立案
 - ✓ テスト段階: 日々の情報共有と進捗管理
 - ✓ 移行後: 移行結果や未決事項の情報共有



Others

- Version8からVersion9への移行
 - ✓ SUGI-J2003で。。。
- Enterprise Miner , SAS/CONNECT , SAS/GRAPH , SAS/ACCESS to Oracle では影響はありませんでした。